

重度障害者・生涯学習ネットワーク (所在地：東京都)

事業名

『重度医療的ケア者対象の訪問型生涯学習支援』に関する実践研究

事業の趣旨・目的

重症心身障害者・医療的ケア者対象の訪問型生涯学習支援「訪問カレッジ」を持続可能な制度にすることを目的に、「①訪問型生涯学習支援における効果的な学習プログラム、②運営・地域連携、③人材育成、④理解啓発」の4つの項目で実践研究を行う。

事業実施体制・連携先

1. 重度障害者・生涯学習ネットワーク：18団体（大学、NPO、一般社団等）
2. 連携協議会：都教委、自治体、高等教育、特別支援学校、親の会等

主な対象

重症心身障害者・医療的ケア者

事業の取組内容

1. 訪問型生涯学習支援「訪問カレッジ」の運営及びネットワークの間の交流
2. 研究活動（本事業）
 - ①訪問型生涯学習支援における効果的な学習プログラム
重度障害者・生涯学習ネットワーク会員団体の実践を元にした研究
 - ②運営・地域連携
「訪問カレッジ」を持続可能な制度にするための制度モデルの研究
 - ③人材育成
「訪問カレッジ」の学習支援員やボランティアの育成の研究
 - ④理解啓発
学会等で「重度医療的ケア者対象の訪問型生涯学習支援」に関する理解啓発
3. 第3回 学びの実り文化祭（共生社会コンファレンス）の開催（本事業）
令和6年10月26日（土）～27日（日）
展示、音楽マルシェ、アクティビティ、ICT支援機器、フォーラム等

『重度医療的ケア者対象の訪問型生涯学習支援』に関する実践研究

連携協議会

- ・訪問型生涯学習支援事業者（NPO等）
 - ・社会教育関係者（都、自治体）
 - ・学校教育関係者（高等教育、特別支援教育）
 - ・親の会等（PTA、父母の会等）
- 【研究テーマ】
①訪問型生涯学習支援における効果的な学習プログラム
②運営・地域連携 ③人材育成 ④理解啓発

情報提供等協力

自治体

- ・東京都教育庁（インクルーシブな学び東京コンソーシアム）
 - ・日野市、新宿区等
- 広報等協力

共生社会コンファレンス：テーマ「訪問型生涯学習支援」：学びの実り文化祭
【内容】
・学生自身による学びの発表
・学生が楽しめる体験型イベント（大学等の協力）
・医療的ケア見守りの生涯学習を推進するフォーラム

実践事例・等の提供

主催

重度障害者・生涯学習ネットワーク

重度医療的ケア者対象の訪問型生涯学習支援に取り組む団体によるコンソーシアム
(令和6年3月1日現在16団体)
日野市障害者訪問学級、訪問療育いるか、訪問カレッジ@希林館、ひまわりHome College、訪問大学おおきなき、訪問事業i.porte(あいぼると)、訪問カレッジ静岡、在宅訪問学習支援事業「SHJ学びサポート」、みんなの大学校、訪問カレッジEnjoyかながわ、訪問カレッジ・オープンカレッジ@愛媛大学、NPO法人こどもホスピスプロジェクト、医療型障害児入所施設カリヨンの社、訪問カレッジ@きーぼ岡山、訪問カレッジBe Frau、障害の重い人の地域支援「ふりかけプロジェクト」

活動の様子



学習の様子

第3回学びの実り文化祭（共生社会コンファレンス）

その他



生きることは、学ぶこと。
学ぶことは、生きる喜び。
～訪問型生涯学習支援の創設を願って～
重度障害者・生涯学習ネットワーク
大塚市障害者訪問学級・訪問療育いるか・訪問カレッジ@希林館・ひまわりHome College・訪問大学おおきなき・訪問事業i.porte(あいぼると)・訪問カレッジ静岡・在宅訪問学習支援事業「SHJ学びサポート」・みんなの大学校・訪問カレッジEnjoyかながわ・訪問カレッジ・オープンカレッジ@愛媛大学・NPO法人こどもホスピスプロジェクト・医療型障害児入所施設カリヨンの社・訪問カレッジ@きーぼ岡山・訪問カレッジBe Frau・障害の重い人の地域支援「ふりかけプロジェクト」
2024年10月26～27日 新宿区グランシアタワンホール

重度障害者・生涯学習ネットワーク紹介ビデオ



訪問型生涯学習支援理解推進パンフレット



重度医療的ケア者対象の「訪問型生涯学習支援」理解推進パンフレット
～いつでも、どこでも、活用できる。～
2024年9月
重度障害者・生涯学習ネットワーク